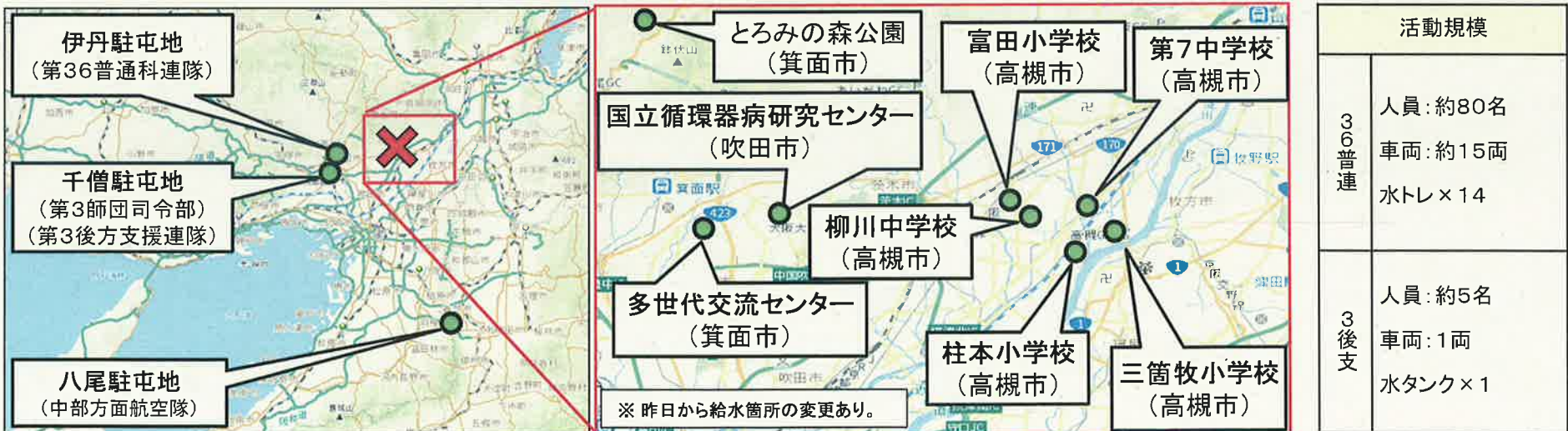


災害派遣活動等の状況

- 1 6月18日(月)0758頃、大阪府北部を震源とする最大震度6弱(M6.1、深さ約13km)の地震が発生
 - ・ 地震の被害情報収集のため、ヘリ映伝機を含む、陸海空の航空機、合計11機による被害情報収集を実施
 - ・ 大阪府庁等、約40箇所の自治体に対し、連絡員を派遣するとともに、ファストフォースが出動
- 2 6月18日(月)1200、大阪府知事から第3師団長(千僧)に対し、給水支援に係る災害派遣要請
 - ・ 吹田市の国立循環器病研究センター等、計8箇所において、第36普通科連隊(伊丹)等の給水部隊(約80名、車両約30両)が給水活動を実施(給水量約22トン)。
- 3 本日1300現在、吹田市の国立循環器病研究センター等、計8箇所において、第36普通科連隊(伊丹)等の給水部隊(約80名、車両約30両)が給水活動を実施。
- 4 じ後の自治体のニーズに対応するため、第3師団約4,200名が待機中。



活動状況



国立循環器病研究センター(吹田市)



多世代交流センター(箕面市)